

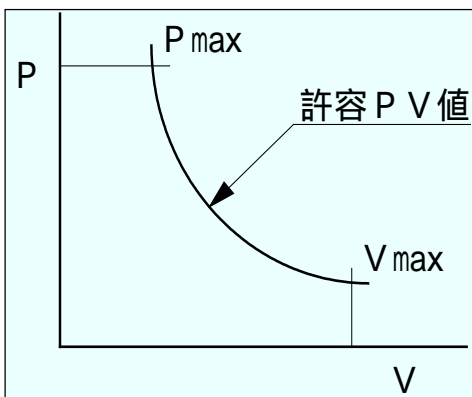
P V 値

代表材質		主成分	Pmax kg/cm ²	Vmax m/min	許容 P V 値	材質密度 g/cm ³	用途	ノイズ
銅系材	KC0	Cu-Sn	20	100	800	6.4 ~ 7.2	汎用軸受	小
	KC15	Cu-Sn-C	20	100	800	6.0 ~ 7.0	電気機器用軸受	極小
	KM20	Cu-Sn-Zn-MoS2	30	100	1000	6.2 ~ 6.7	精密機器用軸受	極小
	KC08P	Cu-Sn-P-C	40	120	2000	6.4 ~ 7.2	高荷重用軸受	小
銅 - 鉄系材	BF53C	Fe-Cu-Sn-C	40	80	1200	5.8 ~ 6.5	汎用軸受	小
	BF60D	Fe-Cu-Sn-C	30	100	1200	5.8 ~ 6.5	O A 機器用軸受	小
	BF60U	Fe-Cu-Sn	30	100	1200	6.0 ~ 7.0	精密機器用軸受	極小
鉄系材	FK10C	Fe-Cu-Sn-C	60	80	2000	5.6 ~ 6.6	高加重用軸受	中
	FK2C	Fe-Cu-C	50	60	1200	5.6 ~ 6.4	汎用軸受	中
	FK20	Fe-Cu	40	60	1000	5.6 ~ 6.4	軽負荷用軸受	中

* 上記の数値は環境条件、運転モード他使用条件により許容 P V 値は変動します。

- | | | | | | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|
| 1 . 室温 ~ 40 | では × 1 | 60 下 | × 1/3 | 80 下 | × 1/5 |
| 2 . 軸回転 | × 1 | 軸受回転 | × 1/2 | 反転 | × 1/2 |
| | | | | 微小揺動 | × 1/5 |

P V 値の考え方は摩擦係数との積での発熱程度を表す指標であり、放熱対応がなされていればその許容値は上げられます。



左図は P 値と V 値の関係です。P V 値はそれぞれの状況で変動します。
許容 P V 値は軸受設計時の材質選定の目安としての活用されるデータです。